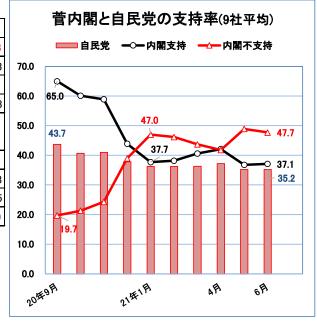
直近の世論調査から-2021.7.10(都議選も政権批判で自民党の"敗北")

1. 都議選でも…「コロナと五輪」が菅政権・自民党を直撃

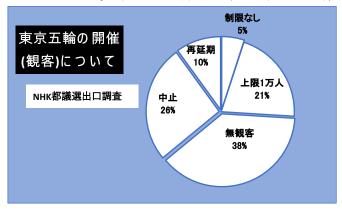
| 選券 | 学度数の亦化 (党数196)

果泉郁藤芸藤貝選手一議席数の変化 (定数126)									
	今回(結果)-	(選挙前)	2017年	2013年	2009年	2005年			
自民	33	26	23	59	38	48			
公明	23	23	23	23	23	23			
都民7	31	45	55						
共産	19	18	19	17	8	13			
立憲	15	8	民進5	民主15	民主54	民主35			
国民	0	0							
維新	1	1	1	2					
その他	ネット1	ネット1	ネット1	ネット3/み7	ネット2	ネット3			
無所属	4	5		1		5			
投票率	42.40		51.28	43.50	54.29	43.99			

①7月4日に投開票された東京都議選は、自民 党は33議席を獲得し第1党には返り咲いたもの の、これを"勝利・善戦"とする声はなく("惨 敗"との評価も)、秋の総選挙情勢も波乱含みの ものになることが必至となった。



菅内閣の支持率は、6月は37.1%(前月36.8%)、不支持が47.7%(前月48.9%)と政府批判が「高 止まり」の状態にあったが(9社平均)、これがそのまま都議選結果を直撃した形になった。前 回 2017年の選挙では、小池知事の率いる地域政党「都民ファーストの会」が躍進し、自民党 は23議席と歴史的大敗を喫した。今回は菅首相は「国政選挙に直結する大事な選挙」と位置 づけ、政党で最多の60人を擁立したのだが、最低ラインとしていた「自公で過半数」も達成 できなかった。今回の33議席は、40年ぶりに第1党の座を失った2009年の38議席をすら下



回っている。ご承知のように、この年の8月 衆院選では、民主党政権が樹立され、自公が政 権から転落した。

②今回の自民党の敗因は「五輪開催・コロナ対 応・ワクチン接種計画に対する都民の批判」と 指摘する声が多い。

6月21日、五輪観客をめぐり組織委員会 と政府、東京都、IOC、IPC(パラ)の5者は 「会場の収容定員の 50 %以内で 1 万人を上 限」に観客を入れて開催することを決めた。し かし都議選での NHK 出口調査では(図参照)、

この方針を支持するのは 21%にとどまり、無観客 38%、中止+再延期が 36%となっていた。コ ロナ対応評価でも、国の対応は「評価する 25%-評価しない 75%」、都の対応は「評価する 39% - 評価しない 61%」。ワクチン接種計画についても「順調だ 20%-遅い 59%」という調査結果

納得できる	できない					
25	69					
五輪開催の意義について首相の発言						
納得できる	できない					
38	54					
オリパラ開催についての意義の理解						
十分だ	不十分だ					
11	85					
	25 素集について 納得できる 38 についての					

<u> 土糯は女心女主な人云で天呪すると</u>						
	思う	思わない				
ANN6.21	19	67				
毎日6.21	20	64				
平均	19.5	65.5				
五輪開催で感染が拡大する不安を						
	感じる	感じない				
朝日621	83	14				

共同6.21 86.7 平均 84.9

が出ていた。 ③都議選挙の争点は、東京都の新規感 染者数が選挙期間中も上回り続ける 中、菅首相は「有観客での五輪開催」 (強行開催)にこだわった。第2党と なった都民ファーストの会は「五輪開 催の場合は無観客」と公約に明記。共 産党は「中止」、立憲民主党は「延期

または中止」を掲げた。この3党で獲得 した議席は65議席。過半数を上回った。

全国調査を見ても、「コロナ感染拡大 の下で開かれる東京五輪・パラ」問題は、 そのまま秋の総選挙の最大争点となるこ とが必至だ。前ページ表にあるように、

「五輪開催の意義説明」には納得できな い国民は69%と圧倒的多数で(NHK)、「安

政府のコロナ対応について

以内のコロノ対心について							
各社平均	評価する	評価しない					
9月	44.3	43.0					
10月	48.9	37.8					
11月	45.9	38.4					
12月	31.8	55.6					
21/1月	26.5	64.0					
2月	33.7	53.2					
3月	37.6	51.3					
4月	31.8	57.7					
5月	24.2	66.3					
6月	31.9	58.8					

心・安全な大会」 になると思っ ている人は2割 に満たず、85% もの人が「五 輪開催で感染 が拡大する」 と感じている のである。

政府のコロ



ナ対応に対する批判も相変わらず、6月は「評価する」が31.9%、「評

内閣支持×東京五輪

五輪開催意義/首相説明に(朝日) ∃⊐100% 内閣支持 65 内閣不支持 15

価しない」が58.8%と、これまでと基本的傾向に変化はない(10 社平均)。東京五輪・パラ開催についても(図)、6月は「予定通 納得できる 納得できない りに開催」が32%に上昇したものの、「延期と中止」は合わせ て 59%と、大勢は決している(先月は 82%)。

80 ④都議選で勝敗を左右したのが、東京五輪をめぐる政策対応の

内閣支持×	国内観客をノ	安心安全な	開催(毎日)		
タテ100%	妥当だ	無観客で実施	中止を	できると思う	思わない
内閣支持	70	33	11	74	18
内閣不支持	22	51	82	19	73

] 違いだったが、これがそのまま菅 内閣の支持と不支持とに直結して いることが朝日・毎日のクロス表 を見ても分かる。

- (a) "五輪開催の意義(首相の意義説明に納得できるか」"との問いに対しては、菅内閣の支 持者のうち65%は「納得できる」と答えるが、菅内閣不支持の人の中では「納得できる」と 答えたのは15%に過ぎない(全体平均は38%)。「納得できない」との答えも同様に、菅内閣 の支持・不支持とでは逆の反応になっている。…朝日新聞(ヨコ 100%のクロス)
- (b)観客に関しては"国内観客を入れた開催"に「妥当だ」と肯定的な人は、内閣支持率が 高く、否定的な人は支持率も低い。「無観客が良い」とする人の中では内閣支持率 33%、不支 持が 51%で、「中止を」求める人の中では内閣支持率 11%、不支持が 82%と圧倒的だ。

また"安心・安全な開催にできると思うか"との問いでも、肯定的な人と否定的な人の中での 内閣支持率は明瞭に分かれている。 …毎日新聞(タテ 100%のクロス)

⑤政府は、都議選の敗北を受け止め、感染拡大が続く東京都に4度目の緊急事態宣言を12日 から発令することとした (沖縄県の宣言も延長。8月22日まで)。埼玉、千葉、神奈川、大阪 の4府県は「まん延防止等重点措置」が延長され、北海道など5道府県は解除される。

注目されていた五輪観客数の扱いは、首都圏と北海道の5都道県は無観客扱いとされた。

2. 解散・総選挙…自民の勝敗ラインは「自民単独過半数」か「自公で過半数」か?!

衆院選での政党(比例代表)の投票は(2021.6)										
	自民	立憲	国民	公明	共産	社民	維新	れいわ	古い党	NADK.他
朝日6.21	35	14	3	7	5	1	7	2	0	23
FNN6.21	34	10.1	1	3.3	2.5	0.5	3.9	0.2	0.3	34.6
毎日6.21携帯	23	12	1	4	5	1	6	2		
日経6.28	41	14	1	4	4	1	7	2		27
Average	33.3	12.5	1.5	4.6	4.1	0.9	6.0	1.6	0.2	28.2

内閣支持率			政党支持	率								
6月	支持	不支持	自民	立憲	国民	公明	共産	社民	維新	れいわ	古い党	支持なし
日経6.28	43	50	43	8	1	3	4	1	4	0	0	31
毎日6.21	34	55	30	10	1	4	6	1	6	2	1	40
読売6.7	37	50	33	5	0	3	3	1	2	0	0	48
朝日6.21	34	42	31	6	1	4	3	0	2	0	0	45
共同6.21	44.0	42.2	45.2	7.9	1.8	3.8	3.9	0.8	4.3	2.2	1.0	27.3
時事6.18	33.1	44.2	22.8	2.9	0.5	3.7	1.7	0.2	1.2	0.2	0.1	63.2
NHK6.14	37	45	35.8	6.4	0.5	3.5	2.8	0.3	2.1	0.1	0.0	40.6
JNN6.7	39.0	58.3	34.3	5.8	0.5	3.5	2.3	0.2	2.7	0.7	0.2	43.9
ANN6.21	32.4	42.7	41.8	8.4	1.5	3.3	3.6	0.4	3.0	1.0	0.0	36.0
平均	37.1	47.7	35.2	6.7	0.9	3.5	3.4	0.5	3.0	0.7	0.3	41.7
5月平均	36.8	48.9	35.2	7.7	0.8	3.2	2.9	0.2	3.0	0.5	0.2	42.0
前月比	0.3	-1.2	-0.0	-1.0	0.0	0.4	0.5	0.4	0.0	0.2	0.1	-0.4
参考FNN	43.4	51.6	37	8.2	0.9	2.5	2	0.5	2.8	0	0	43.2

⑥都議選での自民党の目標だった「自公で過半数」があっけなく粉砕されたため、自民党内では10月にも開催される解散・総選挙に向けた危機感が高まっている。既に6月初めには、岸田前政調会長は衆院選の目標を「単独過半数は目指さなければいけない」と言及していた。衆

政権党の	政権党の得票・議席など(衆院選)					
	小選挙区	比例投票	総議席			
	得票率	得票率	獲得率			
1996年	38.6	32.8	47.8			
2000年	41.0	28.3	48.5			
2003年	43.9	35.0	49.4			
2005年	47.8	42.8	61.7			
2009年	47.4	42.4	64.2			
2012年	43.0	27.6	61.3			
2014年	48.1	33.1	61.3			
2017年	47.7	33.2	61.1			

院(定数 465)の単独過半数は 233 議席だから、現在の自民党の 277 議席から 40 議席以上減らした水準になる。しかし 6 月末には森山国対委員長は「与党で過半数」と更に勝敗ラインのハードルを下げた格好で言及した。公明は 29 議席だから、与党 306 議席から 70 議席以上減らしても OK というサインなのだ。「(自民党は)どれだけ議席を減らすのか」が焦点となるのかが次の総選挙になるということだ。

左表は過去の政権党(2009年だけ民主党)の得票と議

Q次の選挙では	どの政党に	投票?-	事前調査	と選挙結果	の傾向	
	民主系へa	a比例得票率	自民への	c比例得票率	b/a	d/c
07年参院選	30.3	39.5	24.3	28.1	1.304	1.156
09年衆院選	39.3	42.4	22.5	26.7	1.079	1.187
10年参院選	30.5	31.6	17.7	24.1	1.036	1.362
12年衆院選	12.6	16.0	20.4	27.6	1.270	1.353
13年参院選	8.3	13.4	38	34.7	1.614	0.913
14年衆院選	12.1	18.3	34.8	33.1	1.512	0.951
16年参院選	13.9	21.0	32.8	35.9	1.511	1.095
17年衆院選	24.8	37.2	32.9	33.2	1.500	1.009
<u>19年参院選</u>	11.6	22.8	33.9	35.4	1.966	1.044

席の比率を見たものだが、直近の2017年衆院選では、自民党は小選挙区で47.7%、比例では33.2%しか獲得できていないのに、議席では61.1%という結果を獲得している。この傾向は2012年安倍首相の下で続いてきた「常勝選挙」の実態なのでもある。

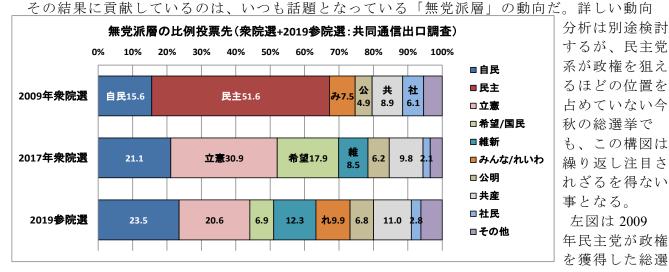
これを許してきたのが、小選挙区での"野党の共倒れ"にあった。

今回の東京都議選では、立憲と共産両党の「共闘路線」が成功し、「立候補のすみ分け」に明瞭な判定結果が出た。共産党は「かなり効果を挙げ、共闘が進んだ。総選挙につなげたい」(志位委員長)と述べ、立憲の安住国対委員長は「リアルパワーを冷静に見ないと…」と肯定的に反応している。この動向に、国民の榛葉幹事長が猛烈に反発しているようだが、野党共闘路線の推進は、立憲と共産などにとっても既に「唯一の選択肢」となっていると言って良い。

⑦現実には、立憲民主党の支持率は、菅内閣発足以降でも 7%~ 8%の間で低迷しており、かつて 2017 年総選挙で「枝野起て」と必死に戦った熱気は既に薄れてしまっている。次回総選挙は「つぎの次」「政権を狙うことの出来るポジションを確保する」ことが目標となるだろう。

6月の調査でも、次の総選挙で「自民党に投票する」と回答しているのは 33.3%。「立憲へ」は 12.5%に過ぎない(国民とあわせても 14.0%)。選挙直前の調査になれば、もう少しは野党の数値が上がるものと推測されるが、この数値傾向は、表にあるように、2019 年参院選の時と近似した数値なのだ(やや良いが)。19 年参院選直前の「民主系へ」(立憲+国民)が 11.6%、「自民へ」が 33.9%。選挙結果の比例得票率は民主系 2 党分で 22.8%(1.97 倍に)、自民党は 35.4%(1.04 倍)。過去 9 回の衆参比例得票の傾向を見ても、政権党は事前調査とほぼ同率の得票結果しか

得られていないが、政権転落した民主党系は、その5割増から2倍の得票結果を獲得している。



分析は別途検討 するが、民主党 系が政権を狙え るほどの位置を 占めていない今 秋の総選挙で も、この構図は 繰り返し注目さ れざるを得ない 事となる。 左図は2009 年民主党が政権

挙と、2017年立憲と希望とが分立して戦った総選挙、そして一昨年の参院選での「無党派層 の比例投票先」を調査したものだ(いずれも共同通信)。年々、民主系ブロックが無党派層から の支持を確保できるシェアが小さくなってきている。客観的には、立憲と国民とが一致して「非 自民・野党共闘」の選挙共闘を推進するしか道はないはずなのだが、国民民主党の中には「政権 にすり寄る道」を選択する人たちも、まだ少なからずいるようだ。

3. その他 …主な世論調査結果は、全ては紹介できないが、以下を参照していただきたい。

旧規定内川間の下木女明は						
	妥当だ		そう思わない			
JNN6.7		58	36			
日経6.28	①適切だ	36	-			

②厳しすぎる 27 ③緩すぎる 29

p8までの時短営業と酒提供はp7まで

①妥当だ 34.9 FNN6.21 ②もっと厳しく27.7 ③もっと緩和を33.2 ①妥当だ 34 ANN6.21

②酒提供認めず31③酒時間制限不要28

高齢者の7月末までの接種は

ワクチンで差別への懸念は				
JNN6.7	23	71		
	できると思う	そう思わない		

	感じる	感じない
NHK6.14	54	40

ワクチンパスポートの導入について

導入すべき 56 2 海外でのみ使えるもの

を 16 ③導入には反対 17

ワクチン接種の政府の取組は

	評価する		評価しない
朝日6.21		60	38
ワクチン接種は順調だと思うか			
	順調だ		そう思わない
7社平均	29	.3	59.2

ワクチンの接種について ①接種したい 63

②したくない 18 ③もうした 15 ①すぐに接種したい 27 ②急がないが接種したい 50 ③受けたくない 8 ④すでに受けた 14 ①すぐに接種したい 57 毎日6.21 ②様子を見て接種したい 24 ③受けたくない 4 ④すでに受けた 12 ANN6.21 ①すでに接種した 30 ②様子を見て考える 23

③すぐ受けたい 35 ④受けたくない 10 FNN6.21 ①受けるつもり 50.6 ②既に受けた 25.6 ③様子を見て判断 する 19.1 ④受けない 4.6

日経6.28 ①直ちに接種したい 34 ②状況を見て接種 31 ③したくない 6

①国内・海外でも使えるものを ④既に接種した 28

五輪は観客制限して開催

①妥当だ 22 日経6.28 ②無観客で 33 ③延期または中止を 37

五輪開催中に緊急事態宣言の場合は 共同6.21 ①無観客で続ける 55.7

②その時点で中止する 35.4

③そのまま続行する 7.7

五輪は国内観客を入れて開催の方向

毎日6.21 ①妥当だと思う 22

②無観客で開催 31 ③再延期すべき 12 ④中止すべき 30

東京五輪・パラの開催方法(含観客)

①観客数制限して開催 18 ②無観客で開催 23 ③通常通り開催 3 ④延期する 24 ⑤中止すべき 31 ①観客数制限して開催 24 読売67 ②無観客で開催 26 ③中止を 48 NHK6.14 ①これまでと同様に 3 ②観客数制限して開催 32 ③無観客で開催 29 '④中止を 31

①観客制限せず開催 4.1 時事6.18 ②観客制限して 27.1 ③無観客で 63.9 ANN6.21 ①観客制限せず開催 5

②観客制限して 41 ③無観客で 50 共同6.21 ①無観客で開催 40.3 ②観客制限して 27.2 ③中止を 30.8

①無観客で開催 35.3 ②観客制限して 33.1 ③中止を 30.5

観客制限 無観客で

朝日6.21

次の首相にふさわしいのは?

ANN6.21 ①河野 18 ②石破 17 ③小泉 11 ④安倍 10 ⑤菅 7 ⑥岸田 4⑦加藤 2 ⑧野田·茂木 1 FNN6.21 ①河野 19.2 ②石破 16.4 ③菅10.74小泉8.7 ⑤安倍8.5 ⑥枝野4.4 7岸田2.9 ⑧野田1.4 ⑨下村0.5

⑩茂木 0.4 ⑪加藤 0.3

日経6.28 ①河野 23 ②小泉 13 ③石破 13 ④安倍 9 ⑤菅 6⑥枝野6

☆これまでの「直近の世論調査から」シリーズ、各種選挙結果とデータなどをホームペー ジに掲載しています。自由にご利用ください。

(北海道世論調査会まとめ)